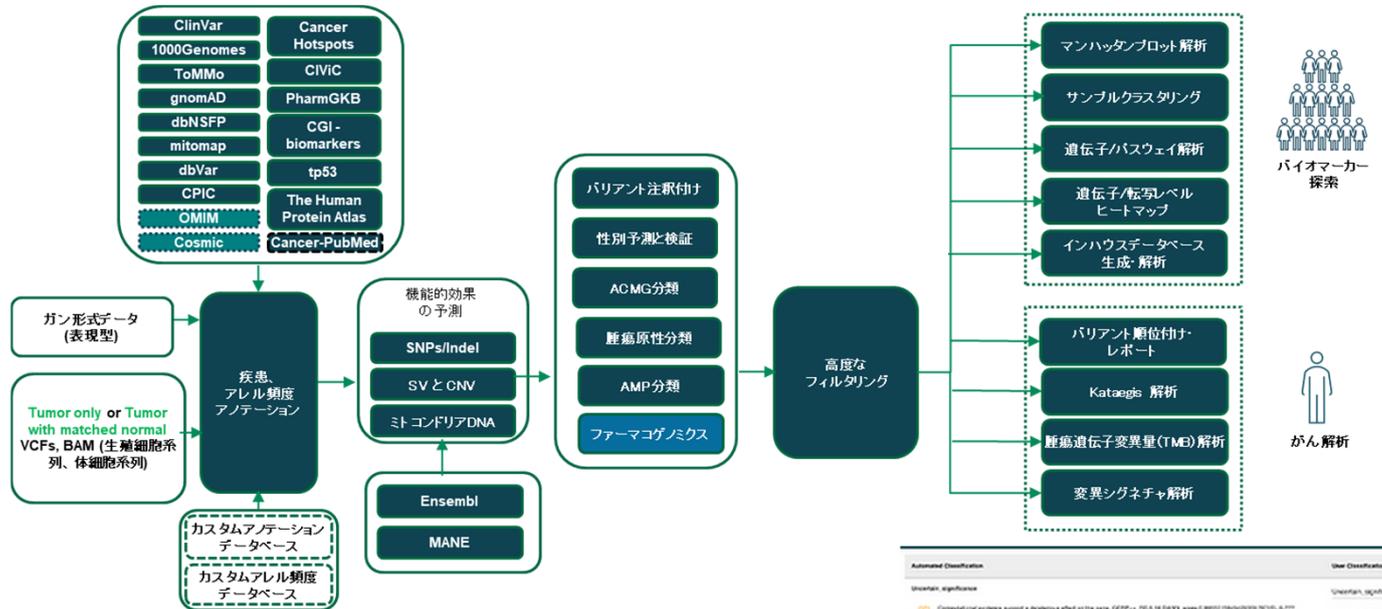


Insight Oncology ワークフロー

がんゲノム解析に特化したパイプライン登場



Insight Oncology 主な機能

腫瘍原性分類

体細胞変異の病原性分類*に対応
ユーザーによる個別のカテゴリを上書き・修正し、最終評価を再計算が可能

AMP分類

バリエーションを次のカテゴリに分類

- Tier1A: FDA 承認の治療法が専門のガイドラインに含まれている
- Tier1B: 当該分野の専門家のコンセンサスがある十分に有力な研究がある
- Tier2C: 異なる腫瘍タイプに対する FDA 承認の治療法または治験中の治療法
- Tier2D: 前臨床試験段階 または 少数の コンセンサスのない症例報告のみ

Kataegis 解析

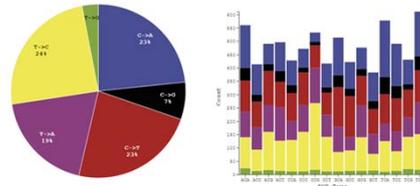
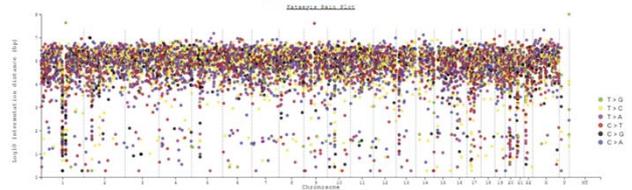
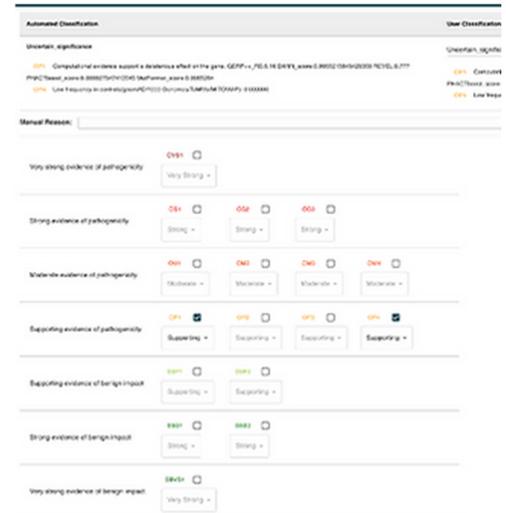
- Kataegis 解析は、一部のがんゲノムで知られる局所的な高頻度変異のパターンをユーザーが発見するのに役立ちます。
- Kataegis パターンは、がんの種類またはサブタイプを特定するのに役立ちます。
- Kataegis パターンは予後のマーカーとしても機能し、治療の選択に影響を与えます。

腫瘍遺伝子変異量解析(TMB)

- 腫瘍検体 DNA 内の体細胞変異の数を測定します。
- TMB が高いと、特定の免疫療法に対する反応が良くなります。

変異シグネチャ解析

- 解析対象のサンプルについて、新規の変異シグネチャが抽出されます。
- 抽出されたシグネチャは、COSMIC データベース 内で既知のシグネチャに対応付けされます。
- 各シグネチャの変異プロファイルからは、考えられる病因や組織分布データなどの情報が得られます。



Decomposition of a de novo signature using COSMIC signatures

